

【問い合わせ先】
 天草中央保健福祉センター(亀場町) ☎④0620・④3737
 天草東保健福祉センター(栖本町) ☎⑥63355
 天草西保健福祉センター(河浦町) ☎⑦63301

■3歳児健診

▶対象=平成17年11月生まれ
 ▶持参品=問診票・母子健康手帳・バスタオル

日	対象地区	場所	受付時間
10 ⑧	本渡(志柿・瀬戸・下浦町)、有明、御所浦、倉岳、栖本	下浦町公民館	12:45~13:00
25 ⑧	本渡(志柿・瀬戸・下浦町を除く)、新和、五和、天草(大江を除く)	天草中央保健福祉センター	12:45~13:15

※牛深・天草(大江)・河浦地区の平成17年11月~12月生まれは平成21年1月に実施予定です。

■健康相談

▶対象=希望者
 ▶受付時間=10:00~11:00
 ▶持参品=健康手帳・母子健康手帳・バスタオル

日	場所
1月	天草中央保健福祉センター・天草東保健福祉センター・天草西保健福祉センター
5月	天草中央保健福祉センター
8月	牛深支所・有明保健センター・御所浦島開発総合センター
15月	天草中央保健福祉センター・牛深支所・倉岳老人福祉センター・天草支所
18月	天草中央保健福祉センター
22月	牛深支所・御所浦島開発総合センター

■母親学級

▶対象=妊婦
 ▶時間=①10:00~14:30②13:30~15:30
 ▶持参品=①母子健康手帳・エプロン・米0.5合
 ②母子健康手帳

日	内容	場所
① 19 金	妊娠中の過ごし方について(調理実習を含む)	天草西保健福祉センター
②	安心して赤ちゃんを迎えるために準備をしておこう!	天草中央保健福祉センター

※申込方法=電話で、①は12月16日②までに天草西保健福祉センターへ、②は同17日②までに天草中央保健福祉センターへそれぞれお申し込みください。



■3・4カ月児健診(BCGを含む)

▶対象=平成20年8月生まれ(ただし、9日は8月1日~15日生まれ、24日は8月16日~31日生まれのみ)
 ▶持参品=問診票・母子健康手帳・バスタオル(BCGを接種するときは予診票も持参)

日	対象地区	場所	受付時間
4 ⑧	牛深、天草(向辺田)、河浦	牛深支所	13:00~13:15
9 ⑧	本渡(志柿・瀬戸・下浦町を除く)、新和、五和、天草(向辺田を除く)	天草中央保健福祉センター	12:45~13:15
17 ⑧	本渡(志柿・瀬戸・下浦町)、有明、御所浦、倉岳、栖本	下浦町公民館	12:45~13:00
24 ⑧	本渡(志柿・瀬戸・下浦町を除く)、新和、五和、天草(向辺田を除く)	天草中央保健福祉センター	12:45~13:15

■7・8カ月児健診

▶対象=平成20年4月生まれ
 ▶持参品=問診票・母子健康手帳・バスタオル

日	対象地区	場所	受付時間
4 ⑧	牛深、天草(向辺田)、河浦	牛深支所	13:15~13:30
11 ⑧	本渡(志柿・瀬戸・下浦町を除く)、新和、五和、天草(向辺田を除く)	天草中央保健福祉センター	12:45~13:15
17 ⑧	本渡(志柿・瀬戸・下浦町)、有明、御所浦、倉岳、栖本	下浦町公民館	13:00~13:15

■1歳6カ月児健診

▶対象=平成19年5月生まれ(牛深・天草[大江]・河浦地区は平成19年4月~5月生まれ)
 ▶持参品=問診票・母子健康手帳・バスタオル・尿

日	対象地区	場所	受付時間
16 ⑧	本渡(志柿・瀬戸・下浦町を除く)、新和、五和、天草(大江を除く)	天草中央保健福祉センター	12:45~13:15
18 ⑧	牛深、天草(大江)、河浦	天草西保健福祉センター	13:00~13:30
24 ⑧	本渡(志柿・瀬戸・下浦町)、有明、御所浦、倉岳、栖本	下浦町公民館	12:45~13:00

知っておきたい

新型インフルエンザ

新型インフルエンザの発生が心配されています

東南アジアを中心に発生している鳥インフルエンザ。この鳥インフルエンザウイルスが、容易に人に感染するタイプに変わり、人から人に感染する「新型インフルエンザ」が発生するのではないかと心配されています。今、私たちは、いざというときのためにインフルエンザについての正しい知識を持ち、十分な備えをしておくことが大切です。今回は、新型インフルエンザが発生したときの健康被害や、感染予防策などについてお知らせします。

新型インフルエンザとは

これまで人に感染したことがないインフルエンザのことで、過去に流行したスペインかぜやアジアかぜ、香港かぜも新型インフルエンザです。

人は、新型インフルエンザウイルスに対する免疫(抵抗力)を持っておらず、効果のある治療薬やワクチンもないため、発生すると大流行する恐れがあります。

近年、海外で鳥から鳥に感染す

る鳥インフルエンザの人への感染が続いており、死者も出ています。このことから、鳥インフルエンザウイルスが容易に人に感染するタイプに変わり、人から人に感染する「新型インフルエンザ」が発生し、世界的に大流行するのではないかと心配されています。

健康被害とその対策

新型インフルエンザの症状については、現時点で予測することは

日ごろからの心がけと備えを十分に

「今からできる予防策」

通常のインフルエンザは、感染した人のせきやくしゃみ、つばなどといったしよに出されるウイルスを吸い込むことによつて感染します。これは、新型インフルエンザも同じと考えられています。インフルエンザウイルスに感染しないようにするために、次のようなことを心がけましょう。

- 外出後の手洗いやうがいを徹底する。
- 栄養バランスの良い食事をする。



- 睡眠を十分に取る。
- 適度に運動する。
- せきやくしゃみの症状がある人は、マスクを着用する。
- せきやくしゃみをするときは、ティッシュペーパーなどで口と鼻を押さえ、他人から顔をそむけるなど、エチケットを守る。



「各家庭での備えを」

新型インフルエンザの流行時は、自然災害が発生したときと同様に、社会機能が低下することが予想されます。また、外部からの支援などが期待できないことも想定されますので、最低2週間分の食料や水、日用品のほか、マスクやゴム手袋などを各家庭に備えておきましょう。

※詳細は、天草中央保健福祉センター ☎④3737へお尋ねください。